

第 56 回 研究倫理審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	令和 5 年 3 月 10 日 (金) 16 : 40~18 : 20
開催場所	Web 開催 (2 階第 1 会議室)
出席委員	原田和昌、時村文秋、山田浩和、太田日出、笹井浩行、桜井良太、濃沼政美、永井尚美、山田晋太郎、奥田晶彦、森淑子、山代きよみ、那須行信、伊藤なほ子
議題および審議結果を含む主な議論の概要	<p>審議事項は以下のとおりである。</p> <p>【開催審査】</p> <p>1. 新規申請</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R22-091 : 噛み応えのある食品の定期摂食に伴う咀嚼機能の変化に関する研究 < 歯科口腔外科 : 平野 浩彦 > <p style="text-align: center;">保留</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R22-090 : フレイル予防“ちょい足しプログラム”の効果検証 < 歯科口腔外科 : 野藤 悠 > <p style="text-align: center;">保留</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R22-079 : フレイル高齢者に対するモバイルヘルス (mHealth) アプリの歩数に対する有効性および実行可能性を評価する探索的臨床試験 < IRIDE : 大田 崇央 > <p style="text-align: center;">保留</p> <p>2. 実施状況報告</p> <p style="margin-left: 20px;">社会科学系 : 3 件 承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R21-076 家族介護者の睡眠の阻害実態と精神的健康との関連-介護の日常の記録による Daily data 解析- < 福祉と生活ケア研究チーム : 涌井 智子 > ・ R21-096 MCI・軽度認知症の人に対する無償および有償の趣味教室の効果検証に関する研究 < 社会参加と地域保健研究チーム : 鈴木 宏幸 > ・ R21-101 看取りのためのデスエデュケーション (死の準備教育) がエンドオブライフケアに与える効果に関するアンケート調査 < 福祉と生活ケア研究チーム : 井藤 佳恵 > <p style="margin-left: 20px;">医学系 : 3 件 承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R20-014 臓器線維化に関わる糖鎖および関連分子の解析 < 老年病態研究チーム : 板倉 陽子 > ・ R21-109 病理検体のアミロイドーシス病型診断コンサルテーション体制の構築 < 病理診断科 : 新井 富生 >

- ・ R22-047 術前因子を用いた腹腔鏡下胆嚢摘出術回避手術に至る予測式の構築－後ろ向き多施設共同研究
＜外科：中里 徹矢＞

【報告】

①新規申請

- ・ R22-081 生体センサによる初期認知機能低下予測システムに関する研究
＜福祉と生活ケア研究チーム：大淵 修一＞
- ・ R22-083 高齢発症運動ニューロン病における電気生理マーカーについての探索的研究
＜脳神経内科・脳卒中科：東原 真奈＞
- ・ R22-086 神経疾患における脳脊髄液と臨床・検査所見の検討
＜脳神経内科：栗原 正典＞
- ・ R22-087 世代間を超えたメンタル・フィジカルヘルス評価系の開発
＜福祉と生活ケア研究チーム：大淵 修一＞
- ・ R22-089 認知症患者の希死念慮について：希死念慮の有無別の疾患割合および身体的・精神的・社会的要因の特徴と希死念慮に関する言動についての質的検討
＜精神科：扇澤 史子＞

②変更申請

- ・ R21-012 高齢糖尿病患者においてフレイルおよび動脈硬化をもっともよく予測する胸腹部 CT で計測可能な指標の検討
＜糖尿病・代謝・内分泌内科：田村 嘉章＞
- ・ R21-32 医療・介護レセプトデータを用いた高齢者の医療・介護資源消費に関する研究：大都市近郊地域居住者の地域包括ケア施策の検討
＜福祉と生活ケア研究チーム：石崎 達郎＞
- ・ R21-100 高齢者の身体活動と健康に関する縦断的・学際的研究（中之条研究）
＜社会参加と地域保健研究チーム：青柳 幸利＞
- ・ R21-101 乳酸菌飲料摂取と健康に関する疫学調査
＜社会参加と地域保健研究チーム：青柳 幸利＞
- ・ R21-110 世代間支援促進プログラムの効果評価のための住民調査
＜社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典＞
- ・ R21-111 独居高齢者における自立支援機器利用と生活に関する調査
＜社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典＞
- ・ R22-004 高齢者における、人工肛門造設術後の管理状況の把握
＜外科：金澤 伸郎＞
- ・ R22-013 ウェアラブル機器による身体活動指標の比較可能性の検証
＜自立促進と精神保健研究チーム：笹井 浩行＞

③終了報告 承認

・ R20-60 地域在宅高齢者における血中 GDF15 濃度が将来の負の健康アウトカムに及ぼす影響

＜老化制御研究チーム：藤田 泰典＞

・ R21-107 泌尿器科患者における術後の膀胱テネズムス症状出現に影響する要因について

＜看護師：高木 美那＞

・ R22-045 スペクトラル CT を活用した大動脈内脆弱プラークの解析

＜血管外科：松倉 満＞

④2023 年 2 月度の第 55 回研究倫理審査委員会議事録について提示した。

以上